



梅から桜の時期へと移り変わり、いよいよ春本番です。新年度もよろしくお願いいたします。

県西農林事務所 経営・普及部門
(筑西地域農業改良普及センター)
筑西地域農業改良推進協議会 発行
Tel : 0296(24)9206
Fax : 0296(24)6979



筑西地域農業改良普及センターHPへアクセス！↑

かんしょ生産拡大セミナーを開催しました!

3月15日に、令和4年度かんしょ拡大セミナー（主催：県西農林事務所）を開催し、県西地区のかんしょ生産者を中心に、筑西管内では25名の生産者が参加しました。

セミナーでは、県西地区の栽培事例や、これらの内容をまとめた栽培マニュアルの紹介、サツマイモ基腐病の対策について情報提供が行われました。また、実需者との情報交換の時間も設けられ、実需者と生産者との活発な意見交換がなされました。

茨城県では、儲かる農業実現の取り組みの一つとして、かんしょの栽培を薦めております。当普及センターでも、かんしょ栽培技術について情報提供を行っておりますので、ぜひ一度お問い合わせください。



セミナーの様子



情報交換の様子

農業学園第9回「管内先進地農家事例研修」を開催

2月17日に、令和4年度農業学園第9回講座「管内先進地農家事例研修」を開催し、農業学園生8名が参加しました。

第9回講座では、農業経営士、青年農業士を講師に招いて、経営発展の手法について学びました。

事例研修①では、青年農業士に「**企業型大規模普通作経営の展開**」についての講演をしていただき、日本人雇用確保のための取り組みや法人2代目の立場からの経営発展方法について学びました。

事例研修②では、農業経営士に「**外国人労働力を活用した露地野菜経営の展開**」についての講演をしていただき、技能実習生の活用や安定した収入を得るための取り組みについて学びました。

学園生からは、「雇用について考える良い機会になった」、「就農までの経緯が自身と似ておりイメージしやすかった」等の感想がありました。また、講義中は活発な質疑応答が行われ、非常に有意義な研修となりました。



事例研修①の様子



事例研修②の様子

茨城県稲作共進会で

「優秀賞(茨城県農業協同組合中央会会長賞)」受賞

桜川市の長島義夫さんが令和4年度第66回茨城県稲作共進会で優秀賞及び特別賞の「茨城県農業協同組合中央会会長賞」を受賞されました。長島さんは、水稲・麦・大豆・ソバ・馬鈴薯合わせて179haの大規模普通作複合経営をされています。全品目で有機資材による土づくりを行う等、土づくりと品質向上に力を入れています。

共進会では、米の品質の高さと、レーザーレベラーを使った圃場整備、GPS付高性能田植機の導入、圃場管理システムの活用、ドローンによる除草・病害虫防除等の省力・低コスト技術の取り組みが高く評価され受賞につながりました。今後ますます発展されることが期待されます。

66回稲作共
33回そば共



長島義夫氏

普及センターでは、地域農業を支える担い手の確保・育成に向けて 新規就農者（雇用就農者含む）を支援しています！

【知識・技術の習得】

普及センターでは、農業に関する基礎的な知識や地元の先進農家から技術・経営を学ぶ農業学園を開催しています。また、県全域を対象として専門的な技術・知識を学ぶ「いばらき農業アカデミー」が開催されています。

【各種制度の活用（補助事業、制度資金）】

関係機関と連携し、就農形態に合わせた事業等を紹介しています。

- ・新規就農者育成総合対策（経営発展支援事業、経営開始資金、雇用就農資金など）
- ・農地利用効率化等支援交付金
- ・青年等就農資金

※就農・雇用状況により活用できない場合があります。詳細はお問合せください。



また、ご家族や近隣で

- ・農業を新たに始めた（または今後始める予定）
- ・新たに従業員（パートを除く）を雇用した（または今後雇用予定）

方がいる場合には、当普及センター（TEL：0296-24-9206）までご連絡ください。

普及員のひとりごと ～友部きらら～

去年4月に当部門に配属となり、1年間「アグリ筑西」の発行を担当してきました。この1年間で、主に野菜・果樹の仕事に携わりましたが、当地域が茨城県の主要な農業地域であることを実感し、今後の普及活動に役に立つ貴重な経験をすることができたと感じます。

新年度からも、農家の皆さまの所得向上、産地の更なる発展に貢献できるように精進していきますので、引き続き宜しくお願いいたします。